

伯耆町図書館だより



のどかな昼下がり、さわやかな風とともに、明るく元気な子どもたちの笑顔が図書館に飛び込んできます。学校での出来事をひとしきり話し終えた後、それぞれが自分のお気に入りのコーナーに腰を下ろし、本をひろげ始めました。しばしの静寂後、またにぎやかに家路へと着きます。真新しいリュックの後姿を見送ると、次は高学年、中学生と、さながら遊園地のような賑わいを見せます。たっぷり子どもたちのパワーをすい込んだ図書館は、明日もまた元気な朝を迎えることができるでしょう。



**こども
読書週間**
4月23日
~5月12日

平成13年12月に「子どもの読書活動の推進に関する法律」が成立しました。この法律は4月23日を「子ども読書の日」とし、子どもの読書活動の推進に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るものです。

また、社団法人読書推進運動協議会は毎年、4月23日から5月12日までを「子どもの読書週間」と定めて、子どもの読書活動の普及、啓発を図っています。

今月は朝の読書で人気のあるシリーズやおあすめの本を紹介しまあ！



<とどくしよのじかんによむ本>
西本鶏介/編

ポプラ社
朝の読書に最適の読書入門。読んでおきたい名作・傑作を学年別に収録。味わい深く美しい物語の数々は、本を読まない子にもおすすめ。



<ほんとうに心があったかくなる話>
日本児童文学者協会/編

ポプラ社
全国から公募であつまった、心あたたまるエピソード。学校でのひとこま、家族のきずな、自然とのふれあい。毎日の生活のなかで、キラリとひかる物語がいっぱいです。



<読書の時間に読む本>
西本鶏介/編

ポプラ社
読書の楽しみを子どもたちに味わってもらいたい。本を読まない子どもたちにもおすすめできる日本の名作を精選した選集。



<バッテリー>
あさのあつこ/著

教育画劇
1997年 第35回野間児童文芸賞、1999年 第39回日本児童文学者協会賞を受賞。
自信家で天才肌のピッチャー「巧」と彼の球にほれ込んだキャッチャー「豪」二人の中学生を軸に人間模様を描く。

<かいけつゾロリ>
原ゆたか/著
ポプラ社



<ズッコケ三人組>
那須正幹/著
ポプラ社



<デルトラ・クエスト>
エミー・ロッダ/著
岩崎書店



<ダレン・シャン>
橋本恵/訳
小学館

